

鳥取県における実動訓練の概要

1 実施日時

平成20年11月16日（日）8：30～14：00

2 訓練実施場所

- ・ 倉吉市成徳周辺地区及び三朝町中津周辺地区（実動訓練（住民避難））
- ・ 琴浦町東伯総合公園、琴浦町生涯学習センター（実動訓練（救援））
- ・ 鳥取県中部総合事務所、倉吉市役所、三朝町役場、琴浦町役場

3 想定

倉吉市内中心部の大規模集客施設において、国籍不明のテログループが化学剤を用いたテロを行い、死傷者が発生。その後、化学剤を保有するテログループが市内の複数施設に立て籠もり、一部は三朝町に逃走し、潜伏する。

4 主な訓練項目

- (1) 救援、安否情報の収集などの避難所設置・運営訓練（実動訓練）
- (2) 事態認定以降の鳥取県、倉吉市、三朝町及び琴浦町緊急対処事態対策本部における情報収集、状況判断、意思決定及び緊急対処保護措置を行う上で必要な対処訓練
- (3) 住民避難訓練（実動訓練）
- (4) 鳥取県、倉吉市、三朝町及び琴浦町対策本部から関係機関等への情報伝達訓練

5 参加機関

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、自衛隊鳥取地方協力本部、第八管区海上保安本部、中国四国防衛局、鳥取県、鳥取県警察本部、倉吉市、三朝町、琴浦町、鳥取県東部広域行政管理組合消防局、鳥取中部ふるさと広域連合消防局、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、日本赤十字社鳥取県支部、西日本旅客鉄道株式会社米子支社、日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社、鳥取県隊友会、鳥取県警友会、消防団、赤十字奉仕団、鳥取県内全市町村（※情報伝達訓練に参加）、指定地方公共機関（※情報伝達訓練に参加）ほか



消防による救助活動



自衛隊、消防による被災者の搬送



鉄道を使った住民避難



県現地対策本部の検討状況